

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年11月21日

計画の名称	都市部における無電柱化の推進に関する計画(無電柱化推進計画支援)												
計画の期間	平成31年度 ~ 平成35年度 (5年間)										重点配分対象の該当	○	
交付対象	群馬県,富岡市												
計画の目標	都市部において、無電柱化を進めることにより、災害に強い街づくりに寄与する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	11,712	A	11,612	B	100	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	都市部における道路の無電柱化を進め、県内地方道の無電柱化道路延長を74km(H30)から75km(H35)に延伸する。	H30		H35
	都市部における無電柱化道路延長	74km	km	75km

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H31	R02	R03	R04	R05				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
道路事業	A01-001	街路	一般	群馬県	直接	群馬県	S街路	改築	(都)本町線(14-A1)	現道拡幅 L=0.13km	桐生市						560	-		
	A01-002	街路	一般	群馬県	直接	群馬県	S街路	改築	(都)中央通り線(14-A2)	現道拡幅 L=0.8km	館林市						4,500	-		
	A01-003	街路	一般	群馬県	直接	群馬県	S街路	改築	(都)競馬場通り線 東側(14-A3)	現道拡幅 L=0.67km	高崎市						2,100	-		
	A01-004	街路	一般	群馬県	直接	群馬県	S街路	改築	(都)南北中央幹線(14-A4)	現道拡幅 L=0.45km	安中市						3,650	-		
	A01-005	街路	一般	富岡市	直接	富岡市	S街路	改築	(都)馬見塚芝宮線(14-A5)	バイパス L=0.45km	富岡市						802	-		
												小計						11,612		
												合計							11,612	

B 関連社会資本整備事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H31	R02	R03	R04	R05			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	B01-001	街路	一般	群馬県	直接	群馬県	-	改築	信号機等設置(14-B1)	信号機等設置	安中市ほか						100	-	
		街路整備に合わせて、信号機を設置することにより、円滑・快適な交通環境を確立する。																	
											小計						100		
											合計						100		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 事業策定所管課において評価を実施	事後評価の実施時期 整備計画最終年度のすべての要素事業予算執行の完了後
	公表の方法 群馬県HPにおいて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本町線、競馬場通り線、馬見塚芝宮線の無電柱化を行った結果、道路上の電柱が無くなり、災害時の安全な通行が確保された。</li> <li>・また、歩道整備によって車道と歩道が分離されたため、歩行者や自転車の安全かつ快適な通行空間が確保された。</li> </ul>
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・中央通り線、南北中央幹線については、無電柱化推進計画補助事業等へ移行し、引き続き無電柱化を推進していく。</li> </ul>	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	74km(H30)から75km(H35)	
	最終 目標値	75km
	最終 実績値	75km